



写真:オオルリ (撮影:平成29年6月17日)

「オオルリ」

日本三鳴鳥

春のあたたかな陽気の中、花が咲き、木々は葉を広げ、周りでは昆虫たちが活動し始め、ハイキングをする私たちの目を楽しませてくれています。そんな爽やかな新緑の中、美しい鳴き声が木の上から聞こえました。見上げると夏鳥のオオルリが気持ち良さそうにさえずっています。繁殖のために4月から10月ごろまで日本で過ごし、縄張りの主張や雌への求愛のために高い木の目立つ所でさえずる姿を見ることが出来ます。そのさえずりはとても美しく、ウグイス、コマドリと並び「日本三鳴鳥」とされています。

春先は、雄同士縄張り争いに夢中になり、人の目の前に飛び出すため、美しい瑠璃色を堪能できるうれしいハプニングもまれに起こります。雄の鮮やかな瑠璃色に対して、雌と若い雄は茶色と白の地味な色をしています。

双眼鏡一つあれば野鳥の世界の入口は広がります。美しく魅力的な野鳥に出会いに、えびの高原や霧島の山々へお出かけください。
(文/えびのエコミュージアムセンター)

オオルリ スズメ目 ヒタキ科
Cyanoptila cyanomelana

